

## 第 112 回歴博フォーラム「中世益田の世界」の開催について

平成 28 年度から同 30 年度まで、益田市域を基軸事例として行われた、国立歴史民俗博物館の共同研究では、中世の高津川・益田川の下流域社会の実態解明が大きく進みました。その成果を市民にわかりやすく公開する、第 112 回歴博フォーラム「中世益田の世界」が開催されますので、取材いただきますよう、ご案内します。

### 記

1. 名 称 第 112 回歴博フォーラム「中世益田の世界」
2. 日 時 令和元年 11 月 2 日(土)10 時から 16 時 30 分 (会場は 9 時 30 分)
3. 会 場 島根県芸術文化センター「グラントワ」小ホール (益田市有明町 5 番 15 号)
4. 主 催 国立歴史民俗博物館  
  
共 催 益田市、益田市教育委員会、石西の文化を学ぶれんげ草の会  
  
後 援 島根県、島根県教育委員会
5. 内 容 I 益田を訪れたモノと人  
村木二郎 (国立歴史民俗博物館・准教授)  
「陶磁器からみた中世益田」  
鈴木康之 (県立広島大学・教授)  
「河口の港が果たした役割—日本海と瀬戸内海—」  
荒木和憲 (国立歴史民俗博物館・准教授)  
「益田と対馬をつなぐ海上交通路」  
II 高津川下流域の生業と流通  
田中大喜 (国立歴史民俗博物館・准教授)  
「高津川・益田川河口域の中世」  
松田睦彦 (国立歴史民俗博物館・准教授)  
「港としての角井と飯田」

渡邊浩貴（神奈川県立歴史博物館・学芸員）

「中世俣賀の山林資源と領主たち」

Ⅲ 長野荘領主の群像

西田友広（東京大学史料編纂所・准教授）

「材木の生産・流通と領主」

中司健一（益田市歴史文化研究センター・主任）

「石見国長野荘をめぐる諸領主の動向」

Ⅳ パネルディスカッション

6. その他 ※聴講無料、申込不要、部分的な参加も可

# 中世益田の世界

第112回歴史博フォーラム

2019年

11月2日[土]

10時～16時30分(開場9時30分)

島根県芸術文化センター

「グラントワ」小ホール

島根県益田市有明町 5-15

聴講無料(申込不要)



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

National Museum of Japanese History

【共催】 益田市・益田市教育委員会・石西の文化を学ぶれんげ草の会  
【後援】 島根県・島根県教育委員会

七尾城から益田市街を望む

資料画像提供: 益田市教育委員会 東京大学史料編纂所

# 中世益田の世界

千葉県佐倉市にある国立歴史民俗博物館では、2016～18年度にかけて共同研究「中世日本の地域社会における武家領主支配の研究」を実施し、多様な武士が割拠した中世の高津川・益田川下流域社会の様相の復元に取り組みました。本フォーラムは、3年間にわたるこの調査研究の成果について、市民の皆様を対象に公表するものです。

## プログラム

### I 益田を訪れたモノと人

- 「陶磁器からみた中世益田」  
村木二郎（国立歴史民俗博物館研究部考古研究系・准教授）
- 「河口の港が果たした役割―日本海と瀬戸内海―」  
鈴木康之（県立広島大学人間文化学部・教授）
- 「益田と対馬をつなぐ海上交通路」  
荒木和憲（国立歴史民俗博物館研究部・准教授）

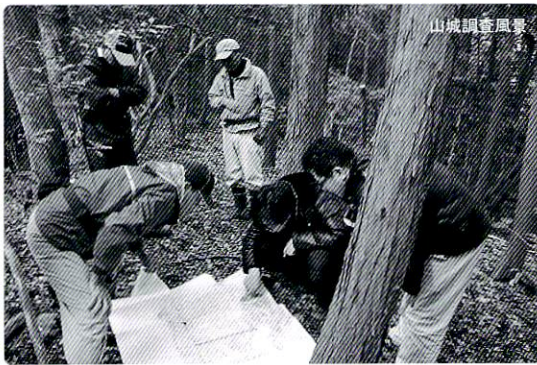
### II 高津川下流域の生業と流通

- 「高津川・益田川河口域の中世」  
田中大喜（国立歴史民俗博物館研究部歴史研究系・准教授）
- 「港としての角井と飯田」  
松田睦彦（国立歴史民俗博物館研究部民俗研究系・准教授）
- 「中世侯賀の山林資源と領主たち」  
渡邊浩貴（神奈川県立歴史民俗博物館・学芸員）

### III 長野荘領主の群像

- 「材木の生産・流通と領主」  
西田友広（東京大学史料編纂所・准教授）
- 「石見国長野荘をめぐる諸領主の動向」  
中司健一（益田市歴史文化研究センター・主任）

### IV パネルディスカッション

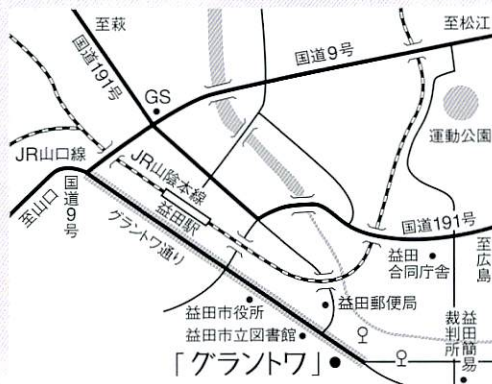


## 会場のご案内

島根県芸術文化センター「グラントワ」  
〒698-0022 島根県益田市有明町 5-15  
<http://www.grandtoit.jp/>

### 〈交通案内〉

- 石見交通バス「グラントワ前」下車 徒歩1分
- JR 益田駅から徒歩 15分
- 萩・石見空港からJR 益田駅まで連絡バス約 15分
- 浜田自動車道浜田ICから自動車約 50分
- JR 新山口駅から益田駅まで特急約 90分
- ◎駐車場あります（244台・無料）※ただし土日祝などイベント開催時は駐車場の混雑が予想されます。



聴講無料（申込不要・定員400名）

お問い合わせ

国立歴史民俗博物館  
(TEL) 043-486-0123 (代)